

一般社団法人 大阪市学校歯科医会報



In Egypt (エジプト) 新世紀美術協会会員・日本美術家連盟会員 西川 肇

目 次

会長挨拶	3
大阪市学校歯科医会役員紹介	4
新理事就任挨拶	6
平成30年度（第59回）大阪市学校歯科保健研究大会	7
一般社団法人日本学校歯科医会 第96回 臨時総会	10
一般社団法人日本学校歯科医会 第97回 定時総会	11
平成30年度 第3回 支部長会	12
令和元年度 第1回 支部長会	13
平成30年度 臨時総会	14
令和元年度 定時総会	15
平成30年度 第2回指導者講習会 マウスガード製作実習	16
平成31年度 新任学校歯科医研修会と基礎研修会の合同研修会	18
新任学校歯科医就任挨拶	20
平成31年度 新任学校歯科医 平成30年度 退任学校歯科医	21
第70回 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会	22
第70回 指定都市学校保健協議会	24
第70回 指定都市学校保健協議会に参加して	25
平成30年度 歯科検診状況集計結果	26
校種別の検診人数の平成25年・28年・30年の推移	27
平成30年度 中学校 歯・口の健康づくり 調査票 集計結果	28
平成30年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況	30
平成29・30年度 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」天王寺区推進事業を振り返って	33
会務報告	37
学校歯科保健教材器具貸出 申込書	
お知らせ / 編集後記	

表紙の題字 渚 紀代司 元副会長

会長挨拶



一般社団法人大阪市学校歯科医会 会長 西本 達哉

盛夏の候、会員の先生方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より会務運営に格段のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。6月20日に開催されました、令和元年度定時総会におきまして、理事・監事の改選が行われ、その後の臨時理事会で理事の互選により、私が岡本卓士先生の後任の会長に選任されました。

岡本先生には、7年3ヶ月の長きにわたり会長を務めていただき、大阪市の学校歯科保健に本当に熱心に取り組み、多くの成果をあげたことは、会員の先生方はよくご存じのことと思います。その後任は大変な重責ではありますが、精一杯務めたいと思いますので、何卒よろしく願いいたします。

私は平成11年の途中で前任の学校歯科医が急逝されたことにより、その年度途中で大阪市立天王寺小学校の学校歯科医に就任し、平成12年度の新任学校歯科医研修会を受講しました。平成18年に日本学校歯科医会の一泊のセミナーをOMMビルで受講したのがきっかけで市学歯の学術部員となり、平成20年度から理事に就任させていただき、総務担当の常務理事を経て平成23年から8年間専務理事を務めてまいりました。日本学校歯科医会では平成23年から代表会員となり、平成25年度からは学術委員会委員を務めております。

大阪市の学校歯科保健は発達段階に応じた指導で、他の地域にはないものがあり、誇りとするところです。その成果は12歳児DMFT指数の調査で毎年右肩下がりの結果に表れています。残念ながら昨年度初めて下げ止まりとなり、全国平均より悪くなるという憂慮する結果になりました。大阪市教育委員会とも連携し、この原因もしっかり考え、新たな展開を繰り広げていきたいと考えております。

来る8月22日に「第7回歯・口の健康づくり研修会」を3年ぶりに大阪市内全校園の養護教諭を対象にしたテーブルクリニック形式の学校歯科教材を使用した体験実習主体の研修会として開催する運びとなりました。子どもたちにとってはこのような教材を使った体験学習は目を輝かせて学べる非常に興味深いものであり、新学習指導要領における、主体的・対話的で深い学びとして、アクティブ・ラーニングの視点からの改善にも正に合致する最適な方法だと思えます。ぜひ多くの学校園で今後も取り入れていただきたいと思えます。

また9月14日には社会見学会を予定しております。平成26年度に実施した阿倍野防災センターがリニューアルされたので、ここでもう一度防災について学ぶことも大変意義のあることと思ひ再度開催することとなりました。その後は、あべのハルカスで夜景を見ながらの食事会がありますが、26支部の会員が親睦を図れる唯一の機会と思われるので、一人でも多くの先生方のご参加をお願いいたします。

学校歯科医は専門職の非常勤学校職員であることを改めてここに銘記して、これまでと変わらず、またそれ以上に担当される学校園にて学校歯科保健活動に取り組んでいただく事をお願いしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

大阪市学校歯科医会役員紹介



一般社団法人大阪市学校歯科医会 令和元年度・2年度 役員名簿

※は担当部長

役職名	氏名	担当	支部	担当校園名
会 長	西 本 達 哉	—	天 王 寺 区	天王寺小学校
副 会 長	長 崎 三 男	学術・総務	住 之 江 区	平林小学校
〃	美 島 達 平	福祉・広報	北 区 大 淀	豊崎中学校
〃	藤 野 康 徳	会計・管理	淀 川 区	新北野中学校
専務理事	羽 生 卓 也	総 括	生 野 区	林寺小学校
常務理事	川 上 力 典	*総務・管理	鶴 見 区	横堤小学校
〃	林 昭 典	*学術・広報	生 野 区	東小路小学校
〃	河 野 好 昭	*管理・福祉	西 区	西中学校
〃	上 田 裕 彦	*広報・総務	城 東 区	董中学校
〃	柳 田 和 彦	*福祉・学術	住 之 江 区	南港北中学校
〃	讚 井 茂 行	*会 計	港 区	波除小学校
理 事	普光江 暁 匡	学術・福祉	西 淀 川 区	大和田幼稚園
〃	梅 本 昌 徳	学術・広報	都 島 区	桜宮小学校
〃	長谷川 昌 徳	学術・福祉	此 花 区	此花中学校
〃	吉 松 昌 徳	学術・会計	福 島 区	大開小学校
〃	藤 原 成 樹	学術・総務	東 住 吉 区	東田辺小学校
〃	天 上 吉 隆	学術・管理	東 成 区	北中道幼稚園
〃	弘 田 和 彦	学術・広報	大 正 区	大正中央中学校
監 事	曾 我 時 雄	—	天 王 寺 区	大阪ビジネスフロンティア高等学校
〃	西 川 肇 加	—	城 東 区	鯉江小学校
事 務 局	伊 牟 田 裕 加	—	—	—



会 長
西本 達哉



副会長
長崎 三男



副会長
美島 達平



副会長
藤野 康徳



専務理事
羽生 卓也



常務理事
川上 力



常務理事
林 昭典



常務理事
河野 好昭



常務理事
上田 裕彦



常務理事
柳田 和彦



常務理事
讃井 茂行



理 事
普光江 暁



理 事
梅本 匡



理 事
長谷川 昌徳



理 事
吉松 昌之



理 事
藤原 成樹



理 事
天上 吉隆



理 事
弘田 和彦



監 事
曾我 時雄



監 事
西川 肇



事務局
伊牟田 裕加

新理事就任挨拶

藤原 成樹
(東住吉区支部)

この度、大阪市学校歯科医会の理事を拝命いたしました東住吉区支部の藤原成樹と申します。

平成24年、大阪市立東田辺小学校の学校歯科医に就任いたしました。そののち平成29年、上田支部長の後を引き継ぎ、東住吉区支部長となって微力ながら支部会員の学校歯科医の先生がたのお世話をさせていただいております。

私自身は小児歯科を専門とし、日夜子どもたちの口腔治療と予防に取り組んでおりま

す。

会員研修会では市学歯の先生方の発表を興味深く聴き、中でも川上力先生の発表はとてユニークでその内容に魅了されたものでした。その川上先生からご推挙いただき、歴史あるこの会の理事のメンバーに加えていただきましたこと、誇りに思うとともに私のできる範囲で協力させていただこうと身の引き締まる思いでございます。どうぞこれからよろしくお願い申し上げます。

弘田 和彦
(大正区支部)

この度、大阪市学校歯科医会の理事に就任させていただきました大正区支部の弘田和彦です。

大正区の大正中央中学校の学校歯科医を担当しております。学校歯科医就任直後より「歯と口の健康教室」に携わらせていただいております。養護教諭の先生や保健主事の先生と共に手作りで生徒さんたちにわかりやすく、口腔機能の重要性と食事に対し

て、関心をもってもらうようにお話し、より良い学校生活を送っていただきたい思いで行っています。会員研修会や会報が「歯と口の健康教室」に非常に役立っています。

今後は、役員の一員として、お役に立てられるように皆さまからご教示を賜り精進し、頑張ってお参りますので、よろしくお願いいたします。

天上 吉隆
(東成区支部)

この度、大阪市学校歯科医会の理事を拝命いたしました東成区支部の天上吉隆と申します。

東成区では北中道幼稚園の園歯科医をさせていただきます。同時に今年度から支部長もさせていただくことになり突然の重責に身の引き締まる思いです。大阪市学校歯科医会の会務に対し至らぬ点がある

かもしれませんが、拝命した以上は担当幼稚園のことだけでなく大阪市学校歯科医会の為、微力ながらお役に立てるよう粉骨砕身努力してまいります。

西本会長をはじめ理事の先生方また会員の先生方に於かれましては若輩者でございますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

大阪市学校歯科保健研究大会

日 時 平成31年2月21日（木）午後2時～
場 所 大阪府歯科医師会館 大ホール

平成30年度の大阪市学校歯科保健研究大会は、平成31年2月21日（木）に大阪府歯科医師会館大ホールにて開催されました。当日は日本学校歯科医会の川本強会長をはじめとする来賓の方々にご臨席賜り、盛大に挙行することができました。第一部の表彰式では、大阪市良い歯の学校幼稚園表彰と大阪市学校歯科医会表彰が行われました。特に全日本学校歯科保健優良表彰校で、文部科学大臣表彰を受賞した玉出幼稚園に感謝状が授与された時は、会場も一段と盛り上がりました。当日は来賓6名、学校歯科医108名、学校関係者356名、その他7名、総数477名と過去最多の参加者で、2階席まで満席の盛況振りでした。



第二部の学校保健研究協議会では天王寺区の推進事業研究発表が行われ、その後の質疑応答やシンポジウムまで参加者には熱心に最後まで聴講していただきました。

会場では平成30年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールでの入選作品や、歯・口の健康に関する標語コンクールの大阪市の代表作品が展示されました。また天王寺区で実施された学校歯科保健活動の資料や、大阪市立玉出幼稚園が第82回全国学校歯科保健大会で発表したポスターも展示されました。

第一部 表彰式

司 会	： 大阪市学校歯科医会	専 務	西 本 達 哉
開会の辞	大阪市学校歯科医会	副 会 長	西 川 肇
挨拶	大阪市教育委員会	指導部部長	飯 田 明 子
	大阪市学校歯科医会	会 長	岡 本 卓 士
審査報告	大阪市教育委員会	係 長	平 中 早 苗
賞状授与			



（1）大阪市良い歯の学校・幼稚園表彰（361校園）

管理指導の部	61校園	代表校	生野工業高校
保健管理の部	58校園	代表校	常盤幼稚園
保健活動の部	242校園	代表校	今宮中学校

（2）大阪市学校歯科医会表彰

全日本学校歯科保健優良校表彰 受賞校（4校園）

文 部 科 学 大 臣 賞	玉 出 幼 稚 園	園 長	岩 瀬 直 美
日 本 学 校 歯 科 医 会 会 長 賞	新 北 野 中 学 校	校 長	太 田 忠 男
奨 励 賞	海 老 江 西 小 学 校	校 長	横 田 隆 文
奨 励 賞	東 高 等 学 校	校 長	森 知 史

(3) 生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業

天王寺区「歯・口の健康づくり推進事業」推進委員会へ感謝状の贈呈

主幹校 大阪ビジネスフロンティア高等学校 校長 川 口 伊佐夫

- 来賓祝辞 1. 日本学校歯科医会 会長 川 本 強
2. 大阪府歯科医師会 会長 太 田 謙 司
3. 大阪市学校保健会 会長 茂 松 茂 人

来賓紹介

第 二 部 学校歯科保健研究協議会

天王寺区推進事業研究発表

- 発 表 座 長 岸里小学校 校長 木 戸 安 子
発表者 生魂幼稚園 養護教諭 豊 田 紗 世
真田山小学校 養護教諭 木 村 麻 実
高津中学校 養護教諭 井 出 恵 子
大阪ビジネスフロンティア高等学校 養護教諭 花 松 亜 由



天王寺区の校園で2年間実施された歯科保健活動の様子が紹介されました

- 天王寺区の概要
- 天王寺区の学校歯科保健の現状
- 推進委員会のメンバー構成
- 生活習慣の2年間の比較

①幼稚園の取組み

3歳児 4歳児 5歳児のそれぞれの取組み 歯みがき指導内容
ふれあい親子歯みがき けがの防止につなぐ指導 あいうべ体操
歯みがきと食育に関する指導

②小学校の取組み

実践報告（歯・口の健康教室、あいうべ体操の実演と保健委員会の劇の上演）
活動を振り返って（毎日クイズ、歯っぴいタイム、歯科医院への取材）
全校での取組み（歯垢染色で親子歯みがきテスト、歯ッピィニュースの発行）

③中学校の取組み

小学生に自作の紙芝居を使って、歯みがきのお話
学校歯科医による歯・口のけがへの対処の講話、それを基に作成した壁新聞
天王寺合同保健委員会による噛み応えのあるおかず作り（噛むKAMUレシピコンテスト）

④高等学校での取組み

歯垢の染め出し講座 昼食後の歯みがき強化に向けた色々な取組み
プレゼンテーションでの歯科教材動画作成 デンタルテーブルクリニック
ポスターコンクールに応募 厚生委員ニュースの発行
歯・口のけが防止の講習会と講演会 口から始まる健康と美容
表情筋体操によるスマイル美人

校種間の連携

歯科保健について小学校でのワークショップ
小・高合同歯科保健劇「たおせむし歯きん」の上演と録画DVDの作成

まとめと成果 今後の課題

質疑応答

- ①校種間連携での時間調整や先生方の打合せについて
- ②歯・口のけが予防の取組みで先生方の意識変化について
- ③学校での歯みがきに使用する歯ブラシの管理について

※会場の参加者から出された以上3つの質問に対して、発表者の先生方が回答されました。

シンポジウム ※3名のシンポジストによる指導助言が行われました。

- ・大阪市小学校教育研究会保健部 副 部 長 日吉小学校 校 長 水 野 和 幸
- ・大阪 市 学 校 歯 科 医 会 常 務 理 事 川 上 力
- ・大阪 市 教 育 委 員 会 事 務 局 学 校 保 健 担 当 指 導 主 事 西 木 澄 江

閉会の辞 井手 成 信 副会長

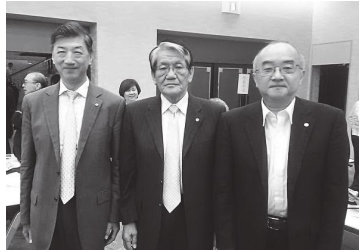
シンポジウムでの3名の助言者からは、各学校での保健指導の内容と共に、主幹校を中心にした校種間の連携が活発に行われたことを高く評価していただきました。そして講演を聞くだけでなく調べた事を発表したり、小学校へ教えに行ったりする行動はまさにアクティブラーニングの実践であり、先進的な試みを行えたと大変高い評価を頂きました。

その後の慰労会では日学歯の川本強会長にもご参加頂き、「大阪市でのこのような次元の高い画期的な歯科保健指導は、日本の他の地区では行われていない、類をみない素晴らしい試みである。日学歯に持ち帰ってこのような推進事業ができるように広めていきたい」との評価を頂戴しました。



■ 一般社団法人日本学校歯科医会 第97回 定時総会 ■

日 時 令和元年 6月26日 (水) 午後1時30分～午後5時
場 所 日本歯科医師会館 1F 大会議室

- | | | |
|-------------|--|---|
| 1. 開 会 の 辞 | 副 会 長 平 塚 靖 規 |  |
| 2. 議事録署名人指名 | 茨 城 県 千 葉 順 一
熊 本 県 渡 辺 賢 治 | |
| 3. 黙 禱 | | |
| 4. 挨 拶 | 会 長 川 本 強 | |
| 5. 来 賓 挨 拶 | 文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課長 三 谷 卓 也
日本 歯 科 医 師 会 会 長 堀 憲 郎
日本 歯 科 医 師 連 盟 副 会 長 渡 辺 正 臣 | |

6. 委員会等報告

1) 特別委員会報告

①議事運営特別委員会

委 員 長 小 汲 逸 郎

②予算決算特別委員会

委 員 長 山 口 勝 弘

2) 選挙管理委員会報告

委 員 長 北 本 純 司

3) 会務報告

常 務 理 事 澤 田 章 司

4) 会計報告

常 務 理 事 阿 部 直 樹

5) 各委員会報告

各 委 員 会 担 当 常 務 理 事

6) 監査報告

監 事 吉 田 慶 造

7. 報 告 事 項

1) 平成30年度 事業報告

8. 議 事

第1号議案 平成30年度貸借対照表および損益計算書（正味財産増減計算書）の承認

第2号議案 令和元年度補正予算

第3号議案 公益社団法人移行に伴う日本学校歯科医会定款変更

第4号議案 役員選任

市学歯からの要望事項

題目 日学歯発送「生きる力をはぐくむ口腔機能」冊子図表スライド
化について 代表会員 西 本 達 哉

要旨 日学歯から発行された「生きる力をはぐくむ口腔機能」の冊子
内に掲載されている写真や図表が良いので、この写真をスライド
化していただき、普段の保健教育に活かしたい。



9. そ の 他

10. 閉 会 の 辞

副 会 長 栢 植 紳 平

— 平成30年度 第3回 支部長会 —

日 時 平成31年 3月16日(土) 午後1時30分～3時
場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

開会の辞	副会長	西川	肇
会長挨拶	会長	岡本	卓士
会務報告(10月21日～3月15日)	専務理事	西本	達哉
報告事項			
1. 第82回全国学校歯科保健研究大会	副会長	長崎	三男
2. 平成30年度全国学校保健・安全研究大会／第68回全国学校歯科医協議会			
	理事	吉松	昌之
3. 「専門研修(保健教育)について」の指導者講習会	会長	岡本	卓士
4. 第2回更新研修会と府学歯の更新研修会	常務理事	林	昭典
5. 第59回大阪市学校歯科保健研究大会	専務理事	西本	達哉
6. 学校歯科保健連絡協議会	常務理事	川上	力
7. 新年互礼会並びに受賞祝賀会	副会長	西川	肇
8. 平成30年度大阪二学歯連絡協議会	副会長	井手	成信
9. 日本学校歯科医会 関連	会長	岡本	卓士
・日学歯会報速報			
・日学歯からのプレジデント社への質問書			
・加盟団体長会議			
10. 大阪府学校歯科医会 関連	会長	岡本	卓士
・第62回大阪府学校歯科保健研究大会			
・大阪府立学校歯科医会 受賞祝賀会			
・府立高等学校歯科医会受賞祝賀会			
11. 大阪市学校保健会 常任理事／理事会 新年懇親会	副会長	西川	肇
12. 大阪府学校歯科連合会理事会	副会長	井手	成信
13. 平成31年度新任学校歯科医・基礎研修 合同研修会	常務理事	林	昭典
14. 平成30年度大阪市立学校DMFT指数調査結果について	常務理事	羽生	卓也
15. 平成30年度の子どもの歯を守る懇談会の開催状況	理事	上田	裕彦
16. 生きる力をはぐくむ推進事業の元年・2年実施地区	会長	岡本	卓士
17. 小学生歯みがき大会の大阪市内の参加校	副会長	長崎	三男
18. 保護者からのクレームによる学校歯科医の退任について	会長	岡本	卓士
質疑応答			
閉会の辞	副会長	井手	成信

支部長会終了後、指導者講習会として「マウスガード製作実習」が午後3時から開催されました。

— 令和元年度 第1回 支部長会 —

日 時 令和元年6月15日(土) 午後1時30分～3時

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

開会の辞

会長挨拶

会務報告(3月20日～6月14日)

報告事項

1. 平成30年度臨時総会
2. 日本学校歯科医会 第96回臨時総会
3. 新任学校歯科医 基礎研修 合同研修会
4. 第70回指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会
5. 第70回指定都市学校保健協議会
6. 第54回全日本学校歯科保健優良校表彰選考会と説明会
7. 社会見学会の開催について
8. 今年度の学術関連の事業について
9. 年間活動報告書の返送と集計結果について
10. 検診器具と検診状況の集計結果について
11. 執務記録簿の集計結果
12. 中学校 歯・口の健康づくり実施状況と集計結果
13. 市学歯会報第177号の発行について
14. 2年生と6年生への保健指導未参加の会員
15. フッ化物塗布事業の洗口への移行
16. 学校歯科医の退任問題についての経過報告
17. 今年度のマウスガード製作実習について

質疑応答

閉会の辞

副会長 西川 肇

会長 岡本 卓士

専務理事 西本 達哉

専務理事 西本 達哉

副会長 西川 肇

常務理事 林 昭典

副会長 西川 肇

常務理事 川上 力

専務理事 西本 達哉

常務理事 美島 達平

常務理事 林 昭典

常務理事 河野 好昭

常務理事 川上 力

会長 岡本 卓士

会長 岡本 卓士

常務理事 羽生 卓也

常務理事 河野 好昭

専務理事 西本 達哉

会長 岡本 卓士

理事 吉松 昌之

副会長 長崎 三男

— 平成30年度 臨時総会 —

日 時 平成31年3月28日(木) 午後2時～

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

1. 氏 名 点 呼

会員数486名中 出席会員29名 委任状387名 合計416名で総会成立

2. 開 会 の 辞

副 会 長 西 川 肇

3. 会 長 挨 拶

会 長 岡 本 卓 士

4. 来 賓 祝 辞

大阪市教育委員会 指導部 教育活動支援担当

課 長 樽 本 康 隆

5. 議 長 選 出

北 区 北 中 谷 勝

6. 議事録署名人指名

東淀川区 辻 本 研 二

中央区東 柴 田 啓 子

7. 物故会員に黙禱

8. 会 務 報 告

9. 議 案

第1号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会 平成31年度 事業計画案承認の件

議長は発言し、議案の提案理由について専務理事に説明を求め、専務理事は平成31年度事業計画案について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会 平成31年度 歳入歳出予算案承認の件

議長は発言し、議案の提案理由について会計担当常務理事に説明を求めた。会計担当常務理事は平成31年度歳入歳出予算案について説明を行い、全員異議なくこれを承認した。

質 疑 応 答 特になし

10. 閉 会 の 辞

副 会 長 井 手 成 信

— 令和元年度 定時総会 —

日 時 令和元年6月20日（木） 午後2時～

場 所 ホテルアウイーナ大阪 3階 信貴の間

1. 氏 名 点 呼 常務理事 川 上 力

会員数486名中 出席会員28名 委任状391名 合計419名で総会成立

2. 開 会 の 辞 副 会 長 西 川 肇

3. 会 長 挨 拶 会 長 岡 本 卓 士

4. 来 賓 挨 拶 大 阪 市 教 育 委 員 会 担 当 課 長

5. 議 長 選 出 北 区 北 中 谷 勝

6. 議 事 録 署 名 人 城 東 区 辻 本 勝

大 正 区 永 田 裕 保

7. 会 務 報 告 専 務 理 事 西 本 達 哉

8. 議 案

第1号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会 平成30年度 事業報告の承認を求める件

議長は発言し、議案の提案理由について専務理事に説明を求め、専務理事は平成30年度事業報告について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会 平成30年度 歳入歳出決算の承認を求める件

議長は発言し、議案の提案理由について会計担当専務理事に説明を求め、会計担当専務理事は平成30年度歳入歳出決算について説明を行い、ついで監事が監査報告を行った。全員異議なくこれを承認した。

第3号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会 令和元年・2年度理事及び監事の選出の件

議長は発言し、まず理事の選出について提案理由を専務理事に求めた。専務理事は慣例に従って選考委員制をとることを説明し、議長に取り計らいを依頼した。全員異議なくこれを承認した。5名の選考委員が指名され、会長もオブザーバーとして参加のために、共に退出した。選考委員長より令和元年・2年度の理事が発表された。全員異議なくこれを承認した。

ついで議長は監事の選出について提案理由を専務理事に求めた。専務理事は理事と同じ提案理由を説明し、2名以内の監事の選出を求めた。選考委員長より令和元年・2年度の監事が発表され、全員異議なくこれを承認した。

質疑応答 特になし

9. 閉 会 の 辞 副 会 長 井 手 成 信



平成30年度 第2回指導者講習会 マウスガード製作実習

2019ラグビーワールドカップ、2020東京オリンピック・パラリンピックとスポーツの国際大会、大イベントの開催が近づいてまいりました。それと共に歯科医師の活躍の場として外傷予防（脳震盪など）に期待が高まっています。しかし、マウスガードの普及を考えますと、学校の先生からは「マウスガードとはどんなもの?」「どこで作れるの?」といった声はまだまだ聞こえてきます。学校現場におけるそういった声に答えるため、大阪市学校歯科医会として今回支部長対象にマウスガード講習会を開催いたしました。



記

日時 平成31年3月16日(土) 午後3時～5時

場所 大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校 6階 実習室

司会 専 務 西 本 達 哉

講師 大阪大学大学院歯学研究科 特任教授 前田芳信

大阪大学歯学部附属病院 咀嚼補綴科 講師 権田知也

大阪大学歯学部附属歯科技工士学校 講師 町博之

目的 大阪市学校歯科医会の初の試みとして支部長対象にマウスガード講習会が開催されました。前田特任教授は日本スポーツ歯科医学会公認マウスガード講習会を開いておられます。その主要講師の権田先生、町先生にも参加していただきました。

配布資料 「使ってもらえるマウスガードの作製ガイド」

編集 安井利一、前田芳信

著者 権田知也、町博之、松田信介

挨拶

会長 岡本卓士

講師紹介

理事 吉松昌之

講演

特任教授 前田芳信

演題 「マウスガードの重要性」

- ・最新スポーツ歯学のトピックス
- ・マウスガード効果のエビデンス
- ・マウスガード作製のポイント
- ・咬合調整のポイント
- ・マウスガード使用上の注意
- ・マウスガードの交換時期

デモ及び実習

①マウスガードの設計の説明とマウスガードシートの形成

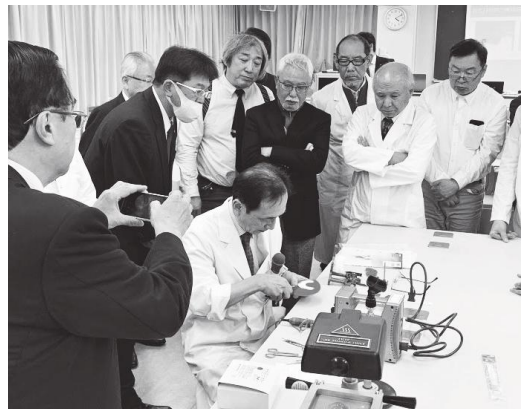
権田講師によるマウスガード設計の説明が行われ、分離剤塗布と成形のデモが行われました。シートの圧接のデモがあり、模型の設置場所の説明がありました。

圧接のデモの後、成形の実習が始まりました。参加者は途中で質問もしながら熱心に受講されていました。シート圧接時には権田講師から圧接の注意点や勘所の説明がありました。



②マウスガードトリミングと咬合調整

町講師のトリミングのデモがあり、その後参加者による実習が行われました。今回配布した切削用バーを試してもらい、舌側歯頸部のトリミングを習得しました。トリミングが終わった後、町講師による咬合調整のデモがあり実習は終了しました。



質疑応答

謝辞

閉会の辞

教授 前田 芳信

会長 岡本 卓士

副会長 長崎 三男

今後の開催予定

今回は市学歯の会員対象にマウスガード製作実習の開催を予定しております。

会場は同じ大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校の6階の実習室で、講師も前田芳信教授をはじめとする同じ講師に来ていただく予定です。研修内容は前田先生がされている認定講演会の内容と時間で行いますので、マウスガード製作の全部の工程を受講できるように3時間の講習時間になります。参加された先生には受講証が発行されますのでご参加の程をお願いいたします。

平成31年度 新任学校歯科医研修会と基礎研修会の合同研修会

平成31年度の新任学校歯科医研修会は、新任学校歯科医の先生方と基礎研修会を受講される先生方の合同研修会の形式にして下記の通りに開催されました。当日は、市教委から学校保健課の吉田係長と西木指導主事にご参加頂き、市学歯からは4名の学術担当理事が担当して講演が行なわれました。



市学歯の講師陣には専門研修を修了した長谷川昌徳理事が新しく加わり、他の理事も担当項目を変更し、講演内容も市学歯の事業に則したものに改編して臨みました。

参加された新任学校歯科医と基礎研修会受講者は、3時間半の長丁場の研修会ではありませんが、最後まで熱心に聴講していただきました。

最後に受講者を代表して、都島区の橋本恵先生に新任研修会と基礎研修会の2つの受講修了書が手渡されて研修会は終了しました。

記

日 時 平成31年4月12日（木）午後2時～5時30分

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

受 講 者 平成31年度から大阪市立学校の学校歯科医に就任した20名の先生方
基礎研修会を受講する3名の先生方

日 程	司 会	専務理事	西 本 達 哉
1. 開 会 の 辞		副 会 長	西 川 肇
2. 会 長 挨 拶		会 長	岡 本 卓 士
3. 大阪市教育委員会挨拶	大阪市教育委員会	係 長	吉 田 和 子
4. 大阪市教育委員会紹介			
5. 新入会員自己紹介			
6. 研修会資料の確認と紹介		専務理事	西 本 達 哉
7. 研 修			

① 学校保健安全法 学校歯科医の法的身分について

大阪市教育委員会 係 長 吉 田 和 子

平成23年から施行された学校安全法など学校歯科の法律関連の解説をした。

② 日本スポーツ振興センター法 学校医療券について

大阪市教育委員会 指導主事 西 木 澄 江

学校内での外傷による障害見舞金と学校医療券の取扱いについて解説した。

③ 学校歯科保健の目的と意義

大阪市学校歯科医会 理 事 柳 田 和 彦

学校歯科保健の目標とそれを実現するための学校歯科医の職務、学校保健関係者との組織活動を解説した。

④ 学校歯科保健の活動内容とホームページの活用について

大阪市学校歯科医会 理 事 梅 本 匡

保健教育の概念と校種別の指導目標を説明し、保健指導に必要な教材や大阪市における具体的な保健教育の実例を紹介した。学習指導要綱の改訂によって提唱されているアクティブラーニングの学習内容も解説した。

⑤ 定期健康診断での診査方法と注意事項について

大阪市学校歯科医会 理 事 普光江 暁

健康診断の意義や目的、診査方法とその注意事項について解説した。スクリーニング診査やプライバシー保護について詳細に解説した。

⑥ 学校歯科検診の診断基準について

大阪市学校歯科医会 理 事 長谷川 昌 徳

学校検診の流れにそって、診査項目別の診断基準を詳細に解説した。また臨時健康診断と就学時健康診断において改訂された検診内容についても説明した。



8. 質 疑 応 答

9. 学術部 管理部 広報部 会計部 福祉部からのお知らせ

10. 修了書の授与

11. 閉 会 の 辞

副 会 長 井 手 成 信

日本学校歯科医会生涯研修制度の基礎研修会と合同の研修会形式にしております。今回も基礎研修会未受講の3名の先生にも参加をしていただきました。この基礎研修の更新研修会は去年の9月と12月の2回開催して431名の先生に資格の更新をしていただきましたが、この2回の研修会に不参加の33名の内19名は、4月7日に開催されました府学歯の更新研修会に参加されました。

まだ基礎研修会の資格を更新されていない市学歯の会員は17名おられます。これらの先生方については、11月頃に開催が予定されている府学歯の第3回更新研修会が最後の機会になりますので、是非とも参加をお願いいたします。

新任学校歯科医就任挨拶

橋本 恵
(都島区支部)

今年度より、桜宮幼稚園の園歯科医に就任させていただくことになりました橋本恵と申します。AIの進歩・大学入試改革・外国人労働者の増加など、これから大人になっていく子どもたちの取り巻く環境は大きく変化していきます。しかし、健康面の保持・増進は、これからも変わることのないものです。今回の新任学校歯科医基礎研修会に参加し、幼児には健康な生活に必要な習慣や態度を身につけてもらえるよう、

そして他律的管理者としての保護者へは、健康面に関する意識の醸成に向けた働きかけの重要性を、学ぶことができました。これからは医療人としてだけでなく、教育者としての立場でも、子どもたちのサポートに尽力して参りたいと存じます。まだまだ至らぬ点は多々あるかと存じますが、諸先輩方からのご指導も頂戴しながら、園歯科医の職務を全うして参る所存です。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

山上 啓介
(住吉区支部)

今年度より我孫子中学校の学校歯科医に就任させていただくことになりました山上啓介と申します。この歳になって初めてという経験は、実に身の引き締まる思いが致します。新任学校歯科医基礎研修会は私にとってまさに新入生のような新鮮な気持ちを甦らせてくれました。受講させていただ

いて、自分は歯科医師であると共に、これよりは一人の教育者として任にあたっていかねばならないという責務を強く感じました。

今後とも、諸先輩先生方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

藤井 一徳
(生野区支部)

今年度より北鶴橋小学校の学校歯科医に就任いたしました藤井一徳と申します。

今回、新任学校歯科医・基礎研修合同研修会を受講させていただき、今まで気にしていなかったような事を再確認させてもらったと思っております。

これまで大阪府立生野聴覚支援学校の学

校歯科医を担当してきましたが、これを機に、地域の小学校の学校歯科保健を通じて地域保健・保健学習・保健指導などに貢献できるよう、日々努力させていただこうと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

平成31年度 新任学校歯科医 平成30年度 退任学校歯科医

敬称略

新任学校歯科医	支部・校園名		退任学校歯科医
橋本 恵	都 島	桜 宮 幼 稚 園	横 田 順 一
【閉 園】	西	西 船 場 幼 稚 園	藤 村 公 一
【民間移行】	西	堀 江 幼 稚 園	小 林 とし子
中 島 崇 志	中 央 南	桃 園 幼 稚 園	中 島 壽 子
吉 川 正 美	浪 速	難 波 元 町 小 学 校	日 野 完 夫
廣 岡 誠 之	西 淀 川	佃 中 学 校	片 岡 正 男
中 島 国 男	淀 川	木 川 南 小 学 校	伊 藤 知 治
藤 井 一 徳	生 野	北 鶴 橋 小 学 校	山 田 伸 治
北 條 健 児	生 野	中 川 小 学 校	稲 田 親 昭
【閉 校】	生 野	勝 山 中 学 校	山 口 邦 男
【閉 校】	生 野	鶴 橋 中 学 校	安 東 基 良
山 田 伸 治	生 野	桃 谷 中 学 校	【新 設 校】
原 聡 史	城 東	鯨 江 中 学 校	山 本 敏 行
辻 本 泰 幸	鶴 見	今 津 小 学 校	小 野 誠 治
覚 道 裕 之	阿 倍 野	丸 山 小 学 校	出 口 和 邦
西 山 和 範	住 之 江	安 立 小 学 校	平 田 貴 久
金 泉 光 紀	住 之 江	住 之 江 小 学 校	鎌 田 有 司
六 本 裕 嗣	住 之 江	水 都 国 際 中 学 校	【新 設 校】
西 田 和 弘	住 之 江	水 都 国 際 高 等 学 校	【新 設 校】
梅 山 勇 樹	住 吉	依 羅 小 学 校	梅 山 英 樹
山 上 啓 介	住 吉	我 孫 子 中 学 校	菅 尾 泰 典
田 治 米 康 宏	東 住 吉	湯 里 小 学 校	林 潤
小 林 和 弘	東 住 吉	矢 田 中 学 校	濱 田 康
神 吉 秀 典	平 野	瓜 破 北 幼 稚 園	神 吉 弘 文
中 川 敦 嗣	平 野	加 美 小 学 校	中 川 博 仁
松 井 克 之	西 成	天 下 茶 屋 小 学 校	中 島 亨
亀 井 孝 悦	西 成	成 南 中 学 校	小 郷 光 政

第70回 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会

令和元年度の指定都市前日学校歯科保健協議会は横浜市歯科医師会の代行主催で5月25日（土）に新潟市のアートホテル新潟駅前で開催されました。会場には11の指定都市の学校歯科関係者49名が参集しました。

各都市から提出された協議題に関してはメーリングリストを通じて回答された内容を冊子にまとめて、それを参照するという方式に変えられました。そして4都市からのプレゼンテーションと質疑応答の後、7つのテーブルに分かれたワールドカフェ方式が採用され、相模原市から提出された「会員減少に対する学校歯科医の選出について」のグループディスカッションが行われました。



日 時 令和元年5月25日（土） 午後3時～午後5時55分

場 所 アートホテル新潟駅前 4階 越後西の間

司 会 横浜市歯科医師会 常務理事 荒 木 敏 哉

座 長 横浜市歯科医師会 常務理事 村 松 朋 彦

横浜市歯科医師会 常務理事 佐 藤 信 二

横浜市歯科医師会 会 長 杉 山 紀 子

日本学校歯科医会 副 会 長 平 塚 靖 規

1. 開会の辞

2. 開催都市代表者挨拶

3. 来賓紹介

4. 出席者紹介 合計49名

札幌市：3名 横浜市：9名 相模原市：2名 大阪市：5名 堺 市：3名

神戸市：2名 岡山市：4名 北九州市：4名 福岡市：6名 名古屋市：8名

5. 各都市からの協議題

札幌市：各都市における「口腔崩壊」児童生徒の状況把握について。

：ダブルミラー法を行政に要望する際に示すべきエビデンスについて。

：行政により、各学校に配備されている健診用照明器具について。

相模原市：各都市における学校での歯ブラシについて。

：会員減少に対する学校歯科、園医の選出について。

：令和3年度 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会の主幹について。

名古屋市：学校歯科医報酬を増額した都市があればどのように交渉したか知りたい。

：フッ化物応用について学校独自で行っているところがあればどのように実施に至ったか。

岡山市：学校歯科医の報酬については、市教育委員会より直接歯科医師会に振り込まれているか。

：学校歯科医報酬を全額あるいは一部歯科医師会の会費に充当されているか。

堺市：学校歯科医の会員が積極的に学校での講話に参加できるように工夫されていることがあれば聞きたい。

：学校での歯科衛生士の活動頻度と学校歯科医の連携、報酬について。

：C Oと健診を受けC eと判断され、治療費による（か強診）トラブルはあったか。

：健診結果を全会員に周知しているか、会として活用しているか。

福岡市：フッ化物洗口事業について他都市ではどれくらいの割合で実施されているか。

：学校歯科健康診断の未受診率と要受診の児童生徒の歯科受診について。

：ミラーの滅菌について、教育委員会から歯科医師会の方に滅菌業務を依頼されている都市があればそのシステムを知りたい。

大 阪 市：指定都市資料倉庫に利用状況について。

：就学時健康診断マニュアル改定に関する会員への対応について。

：マスコミの学校歯科保健の報道内容の日学歯の対応について。

6. プレゼンテーション・質疑応答

①大阪市から提出した指定都市資料倉庫の利用状況について、

市学歯の林昭典常務理事がアクセス履歴や収納されている資料を紹介し、各都市も研修会用のパワーポイント資料を共有しようという認識で一致しました。今後の運営についてはメーリングリストを通じて話しあうことで決着しました。

②横浜市の佐藤信二常務理事が「ダブルミラー法を行政に要望する際のエビデンスについて」プレゼンをされました。この行政への要望により1年でダブルミラーを広めたとの報告には感嘆の声が上がりました。

③日学歯の平塚靖規副会長が市学歯から提出した「マスコミ報道の対応」について丁寧に回答していただきました。全国ネットではない地方局で放送される間違った報道への対応も確約されました。

④初参加の新潟市歯科医師会の岡田匠会長が「新潟市のフッ化物洗口」について講演されました。全国の指定都市の中でDMFT指数が最小の数値を示している新潟市におけるフッ化物洗口の様子が紹介されました。

7. ワールドカフェ

(グループディスカッション)

参加者の49名がA班～F班の7班に分かれて「会員減少に対する学校歯科医、園医の選出について」のブレインストーミングが行われました。演題に対して思い付くままの事を付箋にドンドンと記入して張り付けました。各班のリーダーを担当した横浜市歯科医師会の理事や委員が10分毎に各テーブルを回り、他の班が出した内容を伝えて多くの意見がテーブルに集まってきました。このシャフルを繰り返す事により多くの人の意見交換や知識の共有ができました。



8. 指導講評

日本学校歯科医会 副会長 平塚靖規

市学歯が主体となって運営されている指定都市資料倉庫については、敬意を表され利用を増やして活用されるように希望を述べられました。また、ワールドカフェという新しい方式を採用した横浜市歯科医師会の運営については高い評価を頂きました。

9. 次年度開催都市の件 岡山市歯科医師会の参加者が主催の抱負を述べられました。

協議会終了後、会場を隣の『越後東の間』に移して懇親会が開催されました。代行主催した横浜市の杉山紀子会長と開催地の新潟市の岡田匠会長の挨拶の後、歓談に移りましたが、会場では年に一度会えるメンバーが学校歯科保健に対する熱い思いを語り合うなど活発な意見や情報交換が行われました。また、再来年の令和3年度の開催地である相模原市が主幹を辞退された問題を受けて、各都市の代表者が代行都市の意見交換をしましたが、結論が出ず、来年の岡山市の協議会において再度協議することになりました。



第70回 指定都市学校保健協議会



1. 主催 新潟市学校保健会 新潟市教育委員会
2. 共催 公益社団法人 日本学校保健会
3. 後援 文部科学省
4. 日時 令和元年5月26日（日）午前9時～午後4時30分
5. 会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
 <全体協議会> メインホール
 <課題別協議会> 第1分科会（健康教育）2階 中会議室201
 第2分科会（保健管理）4階 国際会議室
 第3分科会（心の健康）3階 中会議室301
 第4分科会（地域保健）3階 中会議室302
6. 主題 生涯にわたり、たくましくしなやかに生きる子どもの育成を目指した学校保健活動の推進
7. 開会式 (1) 開会の辞 新潟市学校保健会副会長
 (2) 国歌斉唱
 (3) 開催市挨拶 新潟市長
 (4) 主催者挨拶 新潟市学校保健会会長
 新潟市教育長
 (5) 来賓挨拶 公益社団法人 日本学校保健会会長
 (6) 閉会の辞 新潟市学校保健会副会長
8. 全体協議会 (1) 第69回協議会事後処理について 浜松市
 (2) 第70回協議会運営方法について 新潟市
 (3) 次期開催都市の決定・挨拶 岡山市
9. 記念講演 演題 「夢を叶える ～宝塚への道・今輝く私～」
 講師 元宝塚歌劇団 月組組長 越乃 リュウ
10. 昼食 ランチミニコンサート
 演奏 新潟市立五十嵐中学校 箏曲部
11. 課題別協議会 各分科会における学校歯科関連の口頭発表
 第2分科会 堺市浜寺石津小学校 学校歯科医 白井 敏彦
 「歯みがき」は健康な生活を送るためのライフスキル
 第3分科会 川崎市歯科医師会地域保健部 委員長 桜井 康一
 子ども虐待に対する学校歯科医の関わり
 大阪市からの発表
 第1分科会 大阪市立高倉中学校 指導養護教員 岡本 幹子
 スマートフォン等の使い方と健康について考える
 生徒の「スマホなどの使い方」の実態調査を報告され、生徒保健委員会の取組みを通して、スマホゲームのセブルールや家庭での話し合い、スマホゲーム3ヶ条などの提案をされました。
12. 閉会式

第70回 指定都市学校保健協議会に参加して

常務理事 川上 力

令和元年5月25日早朝の飛行機で開催地の新潟へ向かった。久しぶりに伊丹の上空から昆陽池を眺め、読書に熱中していると既に岐阜県の上空に差し掛かっていた。万年雪の色のコントラストが素晴らしく、自然が織りなす雄大な風景を暫く楽しんでみると、今度は佐渡島が視界に入ってきた。前回訪れた青森に続き、県を象徴する風景が出迎えてくれるのはとても有り難い。

【前日歯科保健協議会】

初日は学校歯科の前日協議会で会場からは林常務が「指定都市資料倉庫の利用状況について」と題してのプレゼンがあった。各指定都市の反応は様々で、名古屋市の様に多くの資料提供を実施している市から、ダウンロードした市、全く利用していない市も複数存在しているのが現状である。

また倉庫の容量が大きく、収納されている資料がかなりの数にのぼるが、未だ空き領域に膨大な余裕があると林常務から説明があった。資料倉庫の存続が危ぶまれたが、継続という形で落ちついた。

他の指定都市の発表では、当地の新潟市の発表がひときわ目を引いた。非常に良好なDMFT指数を長年維持していて、20年近く全国での1位を堅持している。

新潟県は昭和40年代からむし歯に対する運動が高まった。また行政の関係者に歯科医療に関わっていた人物の存在も大きく、市民を巻きこんだことも特筆に値する。

発表者のスライドの質、プレゼンターとしての能力が共に高く、興味深く拝聴することが出来た。

その後グループディスカッションへと続いた。当日は「ワールドカフェ」という手法で進行した。ルールについてはここでは割愛するが、当日はグループの中のファシリテーターが制限時間が来ると次のテーブルに移り、そこのファシリテーターと交代し、議論を続ける方式を採った。私の調べた資料には「答えを出す事をゴールにした話し合いのやり方ではない」と明記されていたが、各都市で事情や考えの相違が著しく、今回の目的は、楽しく意見交換をし、今後の参考にすることが妥当と考える。

担当された横浜市の先生方のご苦労や気疲れは相当なものと思像できる。心より御礼申し上げたい。



(第1分科会 岡本幹子先生の講演)

【指定都市学校保健協議会】

午前中は越乃リュウ氏の歌や踊りを観て、その間に氏の在団当時のエピソードを聴くことが出来た。

午後の課題別協議会であるが、当日直前になって、講演の入れ替えが発表された。それにより、事前に頭の中で組んでいたスケジュールが狂ってしまい、望み通りの講演が聴けなくなり、尻切れトンボ状の結果で残念であった。

最初は第3分科会【心の健康】を聴講した。演題は「子ども虐待に対する学校歯科医の関わり」で、川崎市の熱心な取り組み、多くの興味深いスライドを見ることが出来た。

最後は第2分科会【保健管理】で堺市の浜寺石津小学校の発表を聴講した。

同校は、取り組みを始めた時点では、DMFT指数は堺市の平均値の約2倍であった。平成19年度より生徒たちの歯・口の実態を把握し、児童が一人で出来る歯みがきの指導を通して、健康な生活を送るためのライフスキルの確立をめざし、歯・口の保健教育に学校と学校歯科医が連携し取り組むことにした。その結果、現在では、堺市の平均値を下回るまでとなった。これは、調査、分析の賜物のみならず、児童に寄り添い、昼休みを利用した教諭の個別指導の実施、学校と学校歯科医の良い連携があげられる。理想的な形ではあるが、我々には実施する難しさも痛感した。

遠方に移動することには慣れたが、今回ももう少し新潟の名物に舌鼓を打ちたかったと後ろ髪を引かれつつ越後路を後にした。

平成30年度 歯科検診状況集計結果

会員の皆様から返送された年間活動報告書を基に、学校歯科検診における検診器具・照明器具・検診記録者・検診器具の滅菌を集計し、大阪市での検診状況を分析しました。

ダブルミラー 大阪市総計の実施率は88%という結果で、去年の85%の実施率から微増しました。校種別では高等学校が100%の実施率を達成し、次に中学校の94%、小学校の86%の順番でした。幼稚園は79%でしたが去年の69%より10%も増加しました。区別にみますと北区北、城東、鶴見、阿倍野、住吉の5支部が100%を達成しています。ダブルミラーが半分しか設置されていない区もありますので全区で100%実施を目指したいと思います。

照明器具 照明は白熱灯が42%と一番多かったです。去年の53%より減少しています。ハロゲン灯は去年の24%から28%へと少し増えました。また、ペンライトは29%から26%へ、ヘッドランプは28%から25%へと減少しましたが、LEDは19%から25%へと増えており、少しずつ照明環境が改善されているように思われます。校種別では幼稚園や小学校、高等学校は白熱灯が多いですが、中学校はハロゲン灯が45%と一番多かったです。

検診記録者 記録者は養護教諭が76%ですが、校数の324校と共に去年とほぼ同数でした。担任教師の15%と歯科衛生士の21%の比率もほぼ去年と同数でした。1日の検診人数が多い学校は協力医と検診するケースが多いですが、養護教員以外も記録者として参加し、一斉に検診をしているようです。

検診器具の滅菌 検診状況の調査で始めて検診器具の滅菌状況を調査しました。オートクレーブ滅菌が一番多くて44%、その次が41%の煮沸滅菌でした。校種別では幼稚園と高等学校は煮沸滅菌が一番多かったです。小学校と中学校はオートクレーブ滅菌が同じ48%で、煮沸滅菌より高い数値を示しました。自院で滅菌や業者に委託している学校も判明しました。検診器具はオートクレーブ滅菌が最適ですので、その普及が100%になるようにしたいと思います。

平成30年度 校種別検診状況の集計

	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		総計	
ダブルミラーの有無										
有り	35園	79%	218校	86%	108校	94%	15校	100%	376校園	88%
無し	9園	21%	34校	14%	7校	6%	0校	0%	50校園	12%
照明器具										
白熱灯	31園	70%	102校	40%	36校	31%	10校	66%	179校園	42%
ハロゲン	10園	22%	57校	22%	52校	45%	1校	6%	120校園	28%
ペンライト	9園	20%	60校	24%	40校	34%	2校	13%	111校園	26%
ヘッドランプ	15園	34%	74校	29%	34校	29%	2校	13%	125校園	25%
LED	6園	13%	69校	27%	28校	24%	5校	33%	108校園	25%
検診記録者										
養護教員	43園	97%	199校	79%	73校	63%	9校	60%	324校園	76%
担任教師	2園	4%	42校	16%	19校	16%	4校	26%	67校園	15%
歯科衛生士	5園	11%	47校	19%	37校	32%	2校	13%	91校園	21%
助手等	1園	2%	19校	7%	8校	7%	2校	13%	30校園	7%
検診器具の滅菌										
煮沸消毒	28園	63%	103校	41%	37校	32%	7校	46%	175校園	41%
オートクレーブ	7園	16%	122校	48%	56校	48%	4校	26%	189校園	44%
自院で滅菌	2園	4%	4校	2%	4校	3%	0校	0%	10校園	2%
業者に委託	3園	7%	7校	3%	5校	4%	0校	0%	15校園	3%
その他	5園	11%	10校	4%	9校	8%	1校	7%	25校園	6%

校種別の検診人数の平成25年・28年・30年の推移

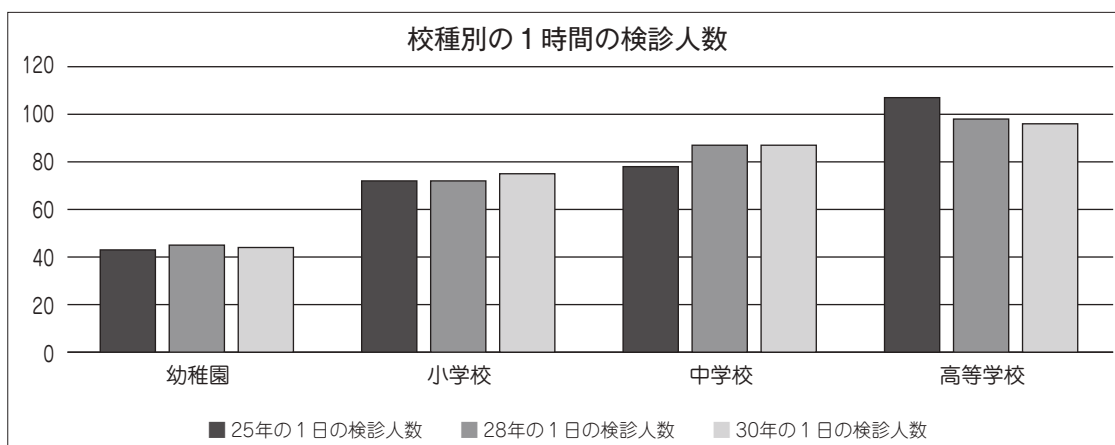
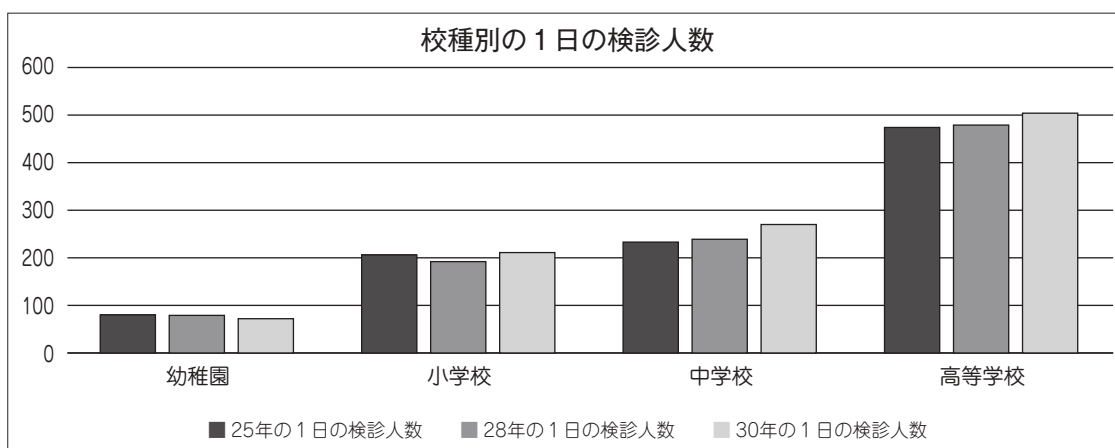
校種別の検診人数は1日の検診人数は0～100人、101人～200人、201～300と
いうように100人ずつで、1時間の検診人数は0～60人、61人～120人、121～
180人というように60人ずつで円グラフを作成して、これまでの会報に掲載してきまし
た。今年(2025年)は年間活動報告書の集計を始めた平成25・28・30年からの校種別検診人数の
棒グラフを作成して、平成30年までの検診人数の推移を検討しました。

① 1日の検診人数の校種別の平成25年・28年・30年の推移

幼稚園は80名→79名→72名で減少傾向にあります。小学校は206名→192名
→211名でこの5年間で28年は減少しましたが、今年(2025年)は最高値を示しました。中
学校は233名→239名→270名と増加傾向にあり、検診を1日で済ませる中学校
が増えたためと思われる。高等学校も474名→479名→504名と増加傾向にあり、
これも1日で検診をされている学校が多いためと思われる。

② 1時間の検診人数の校種別の平成25年・28年・30年の推移

幼稚園は43名→45名→44名と横ばい状態です。小学校は72名→72名→75
名で30年に微増しました。中学校は78名→87名と28年にかけて増加しましたが、
30年は87名と同数でした。高等学校は107名→98名→96名と減少傾向にあり
ますが、校種別では最高値を示しています。1名を検診するのに交代の時間も考慮す
ると平均1分はかかると考えられます。小学校、中学校、高等学校とも1時間60名以
上を検診しているのが判明しましたが、小学校と中学校は増加傾向にあると思われま
す。教育現場でもある検診会場には学校歯科医以外の協力医の参加はなるべく避けたい
と思っています。そのためには検診時間を増やして1時間の検診人数を減少させて、
学校歯科医による教育のための検診が望まれます。



平成30年度 中学校 歯・口の健康づくり 調査票 集計結果(28年度・29年度との比較)

市学歯調査回答 109校

回答率 83.6%

	28年度	29年度	30年度
1. 開催状況			
実施した	76校	90校	84校
実施しなかった	31校	20校	22校
2. 実施形態について（複数回答あり）			
学年単位の講演形式の保健指導	68校	70校	69校
学級単位の保健指導	2校	3校	2校
検診を活かした個別指導	7校	10校	11校
要観察者を対象にした保健指導	7校	13校	
学校保健委員会の開催	15校	20校	13校
実施対象者（複数回答あり）			
1年生	64校	66校	63校
全学年	5校	10校	6校
抽出者（CO/GO/G/C）	10校	13校	19校
保健委員	3校	12校	5校
未受診	2校	2校	2校
2・3年生	4校	4校	6校
3. 指導者について（複数回答あり）			
学校歯科医	59校	64校	73校
養護教諭	59校	80校	66校
保健主事・教職員		36校	41校
歯科衛生士	18校	17校	19校
保健委員の発表	36校	52校	42校
その他	9校	7校	5校
4. 使用した学校保健教材について			
指導用DVDやビデオ	40校	40校	31校
学校歯科保健教材ファイルのスライド	40校	66校	60校
位相差顕微鏡	8校	6校	5校
咬合力計・かみかみセンサー	5校	10校	4校
噛むカムチェックガム	3校	2校	2校
デジタルpHメーター	3校	2校	0校
デジタル糖度・濃度計	3校	0校	1校
歯みがき圧測定器	1校	2校	2校
歯垢染色液	10校	11校	12校
歯みがき指導用人形 顎模型	13校	17校	9校
フッ化物たまご実験	2校	0校	1校
その他（独自のスライド等）		33校	30校
（市学歯のスライド）	19校	20校	12校
アンケート調査 感想文	-	8校	-
5. 令和元年の実施予定について			
実施する	63校	72校	63校
検討中	28校	36校	16校
実施しない	10校	5校	4校
6. 令和元年の実施形態について			
学年単位の講演形式の保健指導	59校	76校	56校
学級単位の保健指導	2校	4校	1校
検診を活かした個別指導	7校	9校	14校
要観察者を対象にした保健指導	8校	13校	6校
学校保健委員会の開催	10校	14校	13校

開催状況で実施した学校は毎年増加傾向にありましたが、平成30年は前年の90校から84校へと減少しました。これは毎年実施していた中学校の内8校が未実施で、反対に未実施校から平成30年から始めた中学校が2校に止まったためと思われます。また、去年6月の大阪北部地震や、9月の台風21号で休校したのも大きな原因だと考えられます。

①実施対象者のグラフ

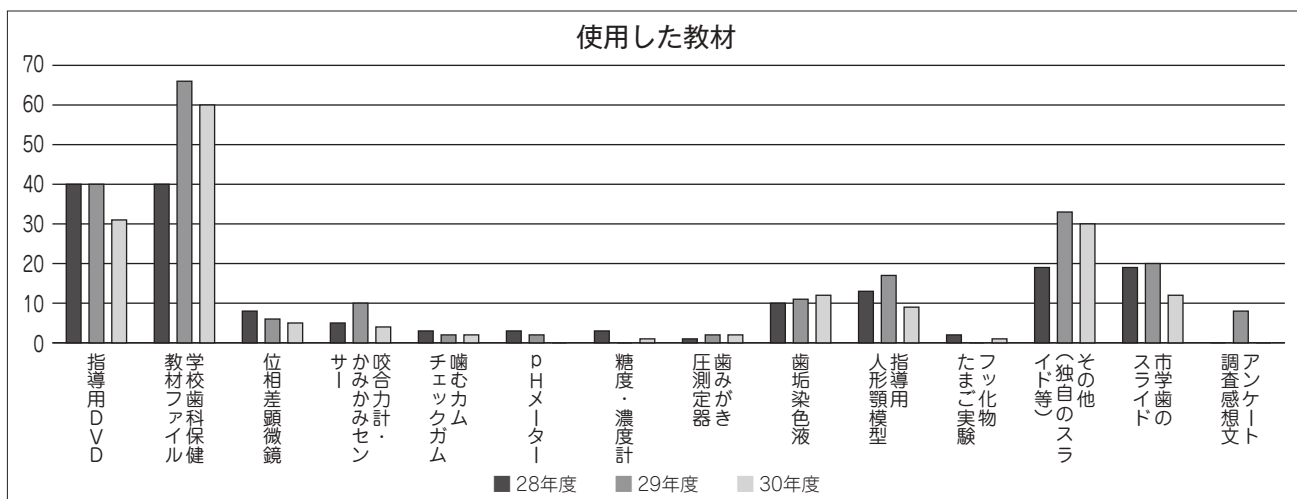
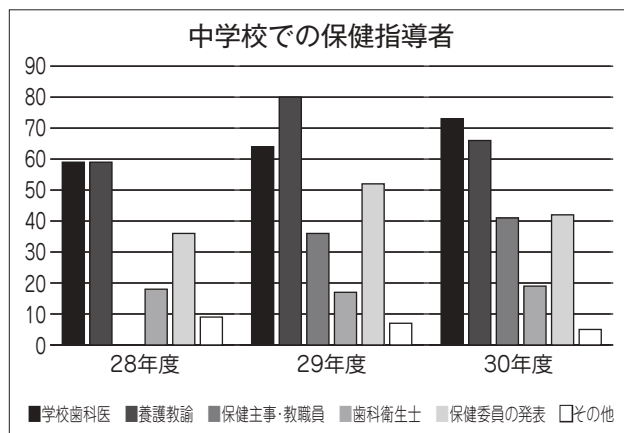
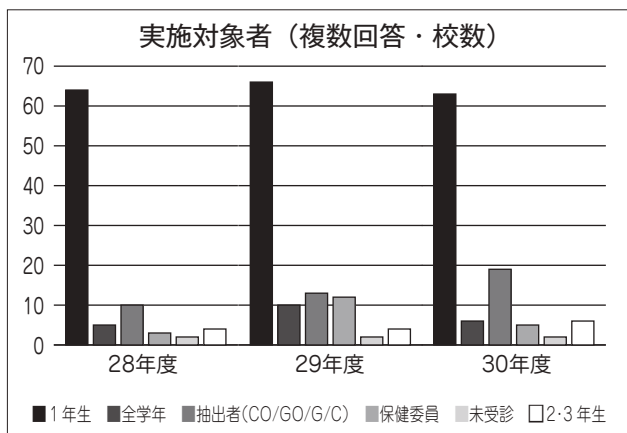
圧倒的に1年生で学年指導が行われたのが分かります。全学年や2・3年の対象は少ないですが、CO・GOなどの要観察者を対象にした指導は増加傾向にあります。全学年の検診を活かした個別指導などをされるのも保健指導に含まれます。

②中学校での保健指導者のグラフ

学校歯科医が多くて59校→64校→73校と増加傾向にあります。中学校の全会員の1年間の執務回数の平均値も5.29回と調査を始めてから最高値を示しました。養護教諭は平成30年は減少しましたが、保健主事や教職員が増加して協力体制をとっているようです。歯科衛生士は19校と毎年ほぼ同数の学校で担当してくれました。保健委員は今年も42校と半分の学校で担当してくれましたが、ポスター発表やクイズの出題、検診時の様子を再現して発表したり、自作自演の演劇の作成など活躍してくれました。

③使用した教材のグラフ

DVDは減少傾向にありますが、学校歯科保健教材ファイルのスライドは増加しています。市学歯が作成して中学校の学校歯科医に配布したスライドも使用してもらっていますが、近年は独自のスライドが増えてきています。養護教諭の指導の下、保健委員がスライド編集をしてプレゼンをする学校が増えています。教材としては顎模型や歯垢染色液が使われていますが、位相差顕微鏡などの器材をもっと活用してほしいと思います。



平成30年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
4月12日 4月26日 5月24日	8:45～11:30	中野	野上	学級単位の保健指導 個別・CO・GOあり	Cなどの問題のあった生徒への個別指導
4月19日 4月26日 5月31日	9:00～12:00	長吉西	古川	検診を活かした 個別指導	個別指導用写真
4月20日 4月23日 4月25日	10:00～12:00	相生	寺野	1年生学年保健指導	DVD
4月20日 4月26日	9:00～12:00	東淀	堀田	学校保健委員会	独自のスライド
5月24日 6月7日 6月14日	13:30～15:30	天満	木下	検診を活かした 個別指導	歯垢やGO有りの生徒 個別指導用写真で
6月1日 6月13日 6月15日	13:15～15:00	梅香	森	検診を活かした 個別指導	歯垢やGO有りの生徒 歯垢染色と顎模型で
6月6日	19:00～20:00	天満(夜間)	木下	検診を活かした 個別指導	全員対象
6月15日	16:00～17:00	墨江丘	岡本	保健委員対象の指導	咬合力計・口唇圧測定器
6月19日 9月18日	13:00～15:00	今宮	吉田	学年単位の指導 学校保健委員会	DVD・独自のスライド 歯垢染色・全員対象
6月21日	13:25～14:20	本庄	林	1年生学年保健指導	独自のスライド
6月30日 2月8日	9:45～12:00	天王寺	小室	1年生・2年生 学年保健指導	市学歯と独自のスライド
7月5日	14:20～15:15	大領	上谷	1年生学年保健指導 検診での個別指導	スライド・感想文有り
7月12日 11月15日	13:30～14:30	三国	田中	1年生学年保健指導 歯垢・CO・GO有り	スライド
7月18日	11:00～12:20	瓜破西	砂田	全員の講演形式の保健指導	DVD・スライド
9月13日 1月24日	14:00～14:45	長吉	吉田	1年生と2年生 学年保健指導	スライド
10月18日	14:15～15:15	宮原	玉利	1年生学年保健指導	DVD・スライド・顎模型
10月30日	14:25～15:15	中島	崎原	1年生学年保健指導	DVD・独自のスライド 顎模型・事後アンケート
10月31日 11月19日	14:20～15:15	港	橋本	全員の講演形式指導 学校保健委員会	独自のスライド 保健委員のクイズ形式発表
11月1日	14:25～15:10	瓜破	佐牟田	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド 保健委員が顎模型で指導
11月2日	13:00～14:30	今津	酒匂	1年生学年保健指導	独自のスライド
11月5日	14:00～15:00	高津	加藤	学級単位保健指導	DVD・独自のスライド 歯垢染色・顎模型・指導写真
11月7日	14:30～15:20	北稜	谷口	1年生学年保健指導 検診を活かした指導	CO・GO有りの生徒・DVD フッ素のたまご・フッ素なしのたまご
11月7日	14:25～15:15	東生野	木下	1年生学年保健指導	スライド
11月8日	13:15～14:05	新巽	康	1年生学年保健指導	保健委員が作成した 独自の資料を補足説明
11月8日	8:45～11:00	昭和	岡村	検診を活かした 個別指導	DVD 保健委員によるポスター

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
11月9日	13:30～14:00	市岡	平栗	1年生学年保健指導	DVD・市学歯のスライド 事後の感想文
11月9日	13:00～15:30	歌島	吉田	1年生学年保健指導	スライド・事後のアンケート
11月9日	14:30～15:20	新北野	藤野	1年生学年保健指導	保健委員の研究発表・DVD 事前と事後のアンケート
11月10日	8:30～11:30	市岡東	田崎	1年生学年保健指導	DVD・スライド・糖度計 位相差顕微鏡
11月12日	13:30～14:20	淡路	下田	1年生学年保健指導	市学歯のスライド
11月12日	8:50～9:40	今市	多名部	1年生学年保健指導	DVD
11月12日	13:10～14:00	生野	岡本	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド 保健委員がクイズ出題と解答 歯みがき圧測定器
11月12日	13:30～15:20	緑	尹	1年生学年保健指導	独自のスライド
11月14日	14:15～15:30	豊崎	美島	1年生学年保健指導	DVD・スライド・歯垢染色
11月15日	14:30～15:15	難波	長谷川	1年生学年保健指導	DVD・スライド
11月15日	14:10～15:00	松虫	吉村	1年生学年保健指導	独自のスライド 保健委員からの質問や発言
11月16日	13:20～14:10	桜宮	玉井	1年生学年保健指導	スライド・歯垢染色・顎 模型
11月16日	13:20～14:10	住之江	澤田	1年生学年保健指導	スライド
11月16日	13:00～13:30	真住	金澤	1年生学年保健指導	市学歯のスライド 保健委員のクイズ形式発表
11月20日	15:25～16:15	咲くや此花	田中	1年生学年保健指導	養護教諭と生徒の自作
11月22日	14:30～15:20	堇	上田	1年生学年保健指導	市学歯のスライド・歯垢染色 DVD・保健委員の体験発表
11月29日	13:20～14:20	加美南	長谷川	1年生学年保健指導	独自のスライド 事後のアンケート結果
11月29日	13:30～14:30	大桐	金山	1年生学年保健指導	スライド・保健委員の発表
11月30日	13:30～14:20	放出	柳本	1年生学年保健指導	DVD
11月30日	14:40～16:00	東三国	呉城	1年生学年保健指導	当院のオリジナルスライド 歯垢染色
12月4日	14:50～17:00	鯉江	山本	1年生学年保健指導	DVD 保健委員によるスライド講演
12月4日	13:00～14:00	南港南	中村	1年生学年保健指導	DVD・スライド
12月5日	13:20～14:20	柴島	神谷	検診を活かした 個別指導	歯垢・CO・GO有りの生徒
12月5日	13:25～14:15	城陽	福本	2年生学年保健指導	DVD・スライド
12月5日	13:20～14:10	高倉	正田	1年生学年保健指導	スライド・アンケート報告
12月5日	13:20～14:10	阿倍野	山崎	1年生学年保健指導	DVD・独自のスライド 事後のアンケート
12月5日	13:40～14:30	友測	三浦	1年生学年保健指導	独自のスライド 保健委員の発表・復習テスト
12月6日	9:00～12:00	大正北	南端	検診を活かした 個別指導	未受診者の個別指導
12月6日	14:30～15:30	日本橋	米永	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド かみかみセンサー 歯みがき圧測定器
12月6日	14:00～16:30	蒲生	鹿谷	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド
12月6日	14:00～14:25	此花	長谷川	2年生学年保健指導	独自のスライド
12月6日	14:15～15:00	摂陽	福井	1年生学年保健指導	市学歯のスライド

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
12月7日	14:30～15:30	西	河野	1年生学年保健指導	市学歯のスライド 位相差顕微鏡・保健委員発表
12月7日	13:25～14:15	阪南	宮田	1年生学年保健指導	スライド 生徒自作演劇ビデオ
12月10日	14:25～15:15	東	西谷	1年生学年保健指導	独自のスライド 事後のアンケート
12月10日	13:30～14:25	矢田西	西川	1年生学年保健指導	スライド
12月13日	14:00～15:30	東住吉	森本	全学年対象 学年保健指導	独自のスライド
12月13日	8:45～9:30	井高野	多田	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド 咬合力計
12月13日	14:00～14:45	新北島	細井	1年生学年保健指導	DVD・独自のスライド
1月16日	13:20～14:10	堀江	松井	1年生学年保健指導	保健委員が歯のクイズ集 を出題し解答 スライド
1月18日	13:25～14:15	天下茶屋	藤代	1年生学年保健指導 学校保健委員会	学校に依頼したスライド
1月23日	13:30～15:30	淀川	吉村	1年生学年保健指導	DVD・スライド・歯垢染色 位相差顕微鏡・指導用写真
1月23日	14:00～15:30	夕陽丘	森浦	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド
1月23日	14:30～15:30	大正中央	弘田	1年生学年保健指導	独自のスライド・咬合力計 顎模型・クイズ形式
1月28日	14:25～15:10	成南	小郷	1年生学年保健指導 学校保健委員会	DVD
1月31日	13:10～15:10	田島	坂本	1年生学年保健指導	DVD・歯垢染色
2月5日	13:20～14:10	城東	河見	1年生学年保健指導 学校保健委員会	DVD・スライド 保健委員の発表
2月8日	14:25～15:15	南	藤原	1年生学年保健指導	保健委員が独自のスライド でプレゼン
2月13日	14:30～15:20	佃	片岡	1年生学年保健指導	スライド・咀嚼力判定ガム 歯垢染色・顎模型
2月13日	14:05～14:50	瑞光	中尾	1年生学年保健指導	スライド・顎模型 歯ブラシ
2月19日	14:15～15:30	茨田	長崎	1年生学年保健指導	DVD・位相差顕微鏡 スライド・かみかみセンサー 保健委員の発表
2月20日	13:30～14:20	玉津	岩本	1年生学年保健指導	市学歯と独自のスライド 位相差顕微鏡・生徒の感想文
2月21日	14:25～15:15	平野	江上	1年生学年保健指導	DVD・独自のスライド 顎模型・事前アンケート
2月22日	13:20～14:30	新東淀	井上	1年生学年保健指導 学校保健委員会	保健委員が校医役をして発表 独自のスライド
3月1日	13:00～14:00	春日出	上野	1年生と2年生 保健委員対象の指導	DVD・独自のスライド 歯垢染色・学校だよりで報告
3月8日	13:20～14:10	横堤	北野	2年生学年保健指導	DVD・後日感想文
3月12日	15:20～16:30	十三	末廣	1年生学年保健指導 GOの生徒	DVD・歯垢染色
3月19日	15:50～16:50	新豊崎	松井	学校保健委員会	スライド・保健委員対象

平成29・30年度 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」 天王寺区推進事業を振り返って

【日 時】平成31年4月19日（金）

【出席者】大阪ビジネスフロンティア高等学校
〃 〃 〃 〃 〃 〃
大阪府学校歯科医会 専務理事（天王寺区支部長）

養護教諭	花松	亜由
	西田	美幸
	西本	達哉

西本：今日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。推進事業の2年間は大変だったと思いますが、お蔭で無事終わることができました。大阪市学校歯科保健研究大会冊子に詳細な報告を書いていたいただきましたが、そこには書いていないことも含めて色々なお話が聞けたらと思います。



花松：この推進事業を引き受けたからこそできたことがたくさんありました。なかなか他校種とこちらから一緒にやりましようとは言えません。何かないと連携できません。それに高校は校区ではないので。2年間の推進事業で天王寺区の養護教諭がとても仲良くなれて、それ以外にも外部の保健福祉センターや短大など、地域の方々も巻き込んで事業を行えました。

西本：ところでOBF高校（大阪ビジネスフロンティア高等学校）は女子生徒が多いからやりやすかったのではありませんか？

西田：意外に男子が頑張ってくれました。1年目の8月にテーブルクリニックをしてもらいましたが、O君は、当日、参加してなかったのに、位相差顕微鏡のことを担任に聞いて、すごく興味を持ち厚生委員になってくれました。女子も頑張ってくれたし、男子の発想も面白く、男女を問わずよくやってくれましたね。

花松：男子の発想といえば、昼食後の歯みがきをやるためにスタンプ制にして、そのスタンプを集めると抽選で学食の食券がもらえるようにしました。お金の掛かることは

普段できませんので補助金があったのは大きかったです。

西本：2年目の上野先生（東京医科歯科大学 スポーツ医歯学講座）の講演も良かったですね。

西田：本校の顧問の先生にも、とても役に立つ話でした。

花松：普段の講演は小学校がメインで、高校も含めて話をしてくれる先生が少ないですが、上野先生のお話は、どの校種の先生にも聞いて欲しい話をされていたので、西本先生に講演依頼をしていただくようお願いしました。



花松先生

西本：面識は全く無かったのですが、花松先生がもらった名刺を頼りにメールでお願いしたら快く来てくださいましたね。天王寺区学校保健協議会では2年間、歯科に関する講演会を開催できました。（講師は、1年目は日本学校歯科医会 副会長 柘植先生、2年目は大阪市立大國小学校学校歯科医 豊田先生）桃陽小学校の吉岡校長が会長でしたが、推進事業にとっても理解を示してくださり、2年目はこちらから言わなくても「歯科の講演をしましょう」と言ってくださいました。

西本：西田先生はOBF高校は何年目ですか？

西田：私は今年3年目で、前任校には、市学歯の林昭典先生がテーブルクリニックに来てくださいました。放課後は、なかなか使える時間がなくて、昼休みに準備をしました。

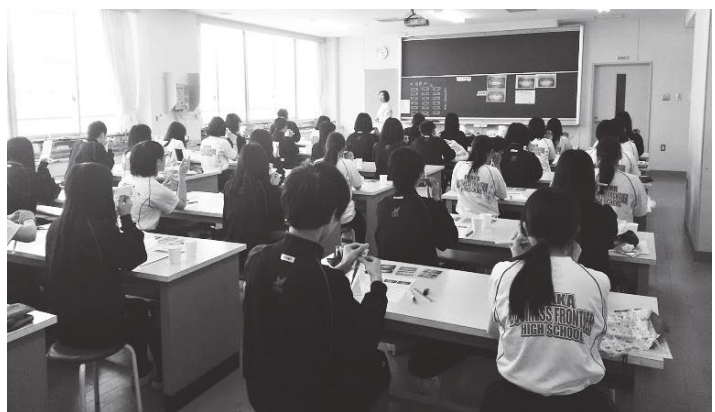
花松：高校は授業時間の確保が絶対ですが、推進事業をやっているので授業を歯科保健学習に使わせてもらえました。普通はなかなか授業時間を使わせてもらえませんが、他の先生の理解もありました。

西本：学校歯科医の曾我先生はとても熱心ですね。

花松：そうです。すごく熱心で検診の時も生徒にも色々聞いて、話をしてくださいます。

西本：ところでOBF高校から歯科衛生士学校へ行く生徒さんもおられるそうですね。

西田：OBF高校からは毎年2～3人が歯科衛生士学校に進学しています。一昨年は5人も進学しました。推進事業で歯科衛生士さんに指導をしていただいたので、その真摯に取り組む姿勢にふれて増えたのかなと思いました。女子には良い資格ですね。



西本：OBF高校の生徒さんが小学校へ行って劇を一緒に上演したり、保健指導もしてくれましたね。今も来てほしいというオファーがあるのですか？

花松：推進事業の間は学校保健委員会も2年間、歯や口のことをテーマにやったので、今年は違うことをやるという学校もありますが、推進事業が終わっても厚生委員がど

こかの学校や幼稚園へ行って、歯科保健について教えることが定着していけるようになればいいなあと思っています。

西本：人に教えることが一番身に付くと思います。正にアクティブラーニングですね。今回の推進事業では天王寺区で幼稚園から小学校、中学校、そして高等学校と全ての校種で連携をしていただき、今年の大阪市学校歯科保健研究大会、いわゆる2月大会は大変盛況でしたね。

花松：天王寺区の幼稚園から高校まで全部の校種で連携できたからだと思います。高校が中核校としてさせていただいて、他校種の先生方が快くご協力いただいた結果だと思います。

西田：普段はなかなか縦の繋がりはありません。本当に良い機会でした。

西本：城東区や浪速区、生野区など他の区では学校歯科医と養護教諭が集まって研修会を開催しているところもあります。この機会に天王寺区でもぜひやりたいと思いますが如何でしょうか？



西田先生

花松・西田：やりましょう。養護教諭は代わっていくので今のうちのメンバーでまず早くやってみましょう。

西本：ありがとうございます。ところで大阪市学校歯科保健研究大会は、来年60回を迎えます。

西田：60年続いているのはすごいです。大阪市の学校歯科保健はすごいと思いますが、行政の中に歯科衛生士が2名おられるのも大きいと思います。

花松：私が保健指導するのと外部の人がやるのでは生徒の受けが全然違います。

西本：推進事業の進め方はどうされましたか？

花松：幼稚園から高等学校まで揃ったので、まずは「連携しましょう」、「やったことは記録してくださいね」、「動画や写真に撮る」、「評価を数字で取れるものは数値としてとる」、「取れないものは現場にいた生徒や先生の生の言葉で感想をもらう」という感じで進めていきました。とにかく記録をしないと忘れてしまいます。写真はいっぱい撮りましたね。

西本：家庭との連携はありましたか？

花松：学校保健委員会にPTAも来てもらい、1年目のテーブルクリニックは一緒にやってくれましたので感謝しています。

西本：今年は新任養護教諭が多いと聞いていますので、8月22日に3年ぶりにテーブルクリニックを予定しています。



西田：また実習器具を使った保健指導が増えますね。

花松：歯科ではC O、G Oの保健指導がありますが、予防や保健指導が大切ですね。学生時代に教えてあげるとあげないとでは天と地の差があります。生徒は「歯が無くなったら入れ歯でええやん」という子もいますが、噛む力が違うと伝えます。「タコや肉が食べられなくてもええのん？」と伝えます。削った歯はもとに戻らないし、次に削る時はそれ以上に削らないといけなくなります。やはり悪くならないことがいかに大切かと思います。大人は皆、歯のことで後悔しています。私は歯みがきが大嫌いでした。乳歯はほぼむし歯でしたが痛くなかったので歯医者に診てもらっても治療しないまま放っておきました。

西本：その時せめて歯みがきの指導くらいしてくれたら良かったのにとおもいますね。

西田：私は歯みがきが好きでした。歯並びが悪かったのでよくみがいていました。今思えば、「みがいていた」だけで「みがけてなかった」とは思いますが。

花松：大人になってからある歯科医院に行ったところ、歯科衛生士さんがすごい熱心に歯みがき指導をしてくれました。初めての経験でとても勉強になりました。それを学校の子どもたちにも伝えたいと思っています。

西田：予防できるのが歯ですね。歯科が自分の体のことを考えるきっかけになれば良いと思っています。私には一番インパクトが強いのがメタボリックドミノの図です。

西本：上流にむし歯や歯周病といった生活習慣病があり、下流にいくにつれて重篤な疾患が出てくる図ですね。私もよく保健指導に使わせてもらっています。歯周病と糖尿病の関係は今では良く知られていますし、しっかり生活習慣を子どもの頃に身につけることがいかに大切かこの年になるとつくづく思います。

西田：歯ブラシ1本で予防できることを伝えたいです。昼食後の歯みがきを定着させようと色々やっています。11月8日の良い歯の日に歯ブラシを持ってくるのを忘れた生徒に、クラス対抗で競ってブラッシングするので、担任の先生が自腹で歯ブラシを買って配っておられ、びっくりしましたが、協力していただいている姿にありがたく思いました。

西本：今日は長時間にわたり本当にありがとうございました。

追記：花松先生は今年の第83回全国学校歯科保健研究大会で日本学校歯科医会からシンポジストとして招聘されています。



会務報告

(H31.2.1 ~ R1.6.30)

- 2月7日(木) 第11回理事会(松下ビル)
- 2月20日(水) 日学歯 加盟団体長会議(日歯会館)
- 2月21日(木) 第59回大阪市学校歯科保健研究大会(府歯大ホール)
- 2月21日(木) 第59回大阪市学校歯科保健研究大会慰労会(東天紅)
- 2月21日(木) 学校歯科衛生室委員会(府歯役員室)
- 2月21日(木) 大阪府学校歯科連合会/懇親会(東天紅)
- 2月24日(日) 学校歯科医生涯研修制度「専門研修」組織活動(日歯会館)
- 2月28日(木) 大阪市学校保健会 小学校教育研究会保健部との懇談会(ホテル日航大阪)
- 3月2日(土) 第1回学術委員会(リアライブ)
- 3月7日(木) 第12回理事会(府歯第6会議室)
- 3月12日(火) 子どもの歯を守る懇談会(海老江西小学校)
- 3月14日(木) 大阪市養護教員会との懇談会(プラザ14)
- 3月16日(土) 第3回支部長会(府歯第6会議室)
- 3月16日(土) マウスガード製作実習(附属歯科衛生士専門学校実習室)
- 3月24日(日) 日学歯 口腔機能発達不全症に関する研修会(日歯会館)
- 3月27日(水) 日学歯 第96回臨時総会(日歯会館)
- 3月28日(木) 臨時総会(府歯第6会議室)
- 3月30日(土) 生野区支部 総会・会員研修会(シェラトン都ホテル)
- 4月4日(木) 2年・4年・6年歯科保健事業打合せ会(大阪市役所)
- 4月4日(木) 第1回理事会(リアライブ)
- 4月6日(土) 東淀川区支部総会(ウェスティンホテル大阪)
- 4月11日(木) 新任学校歯科医 基礎研修 合同研修会(府歯第6会議室)
- 4月18日(木) 第58回全日本学校歯科保健優良校表彰推薦校選考会(大阪市役所)
- 4月20日(土) 城東区支部 総会・会員研修会(ホテルアウィーナ大阪)
- 4月25日(木) 第1回総務部会(分室)
- 5月9日(木) 第2回理事会(リアライブ)
- 5月16日(木) 第58回全日本学校歯科保健優良校表彰推薦校への説明会(府歯第6会議室)
- 5月25日(土) 第70回指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会(アートホテル新潟駅前)
- 5月26日(日) 第70回指定都市学校保健協議会(朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター)
- 5月30日(木) サンスターとの懇談会(プラザ14)
- 6月6日(木) 第3回理事会(府歯第6会議室)
- 6月13日(木) 第1回広報部会(分室)
- 6月15日(土) 第1回支部長会(府歯第6会議室)
- 6月15日(土) 第1回管理部会(分室)
- 6月17日(月) 学校保健タイムス編集委員会(大阪市役所)
- 6月20日(木) 定時総会(ホテルアウィーナ大阪)
- 6月22日(土) 港区支部総会・会員研修会(港区民センター)
- 6月26日(水) 日学歯 第97回定時総会(日歯会館)
- 6月27日(木) 第2回広報部会(分室)
- 6月29日(土) 第2回管理部会(分室)

学校歯科保健教材器具貸出 申込書

校 園 名 _____

学校歯科医名 _____

1. 貸出器具に○と個数をご記入ください。

貸出有無	器 材 名	商 品 名	無償支給	個 数
	位相差顕微鏡	ペリオスコープ	—	貸出は1台のみ
		バクテリア・セルフチェッカー『見る菌』	—	貸出は1台のみ
	咬 合 力 計	オクルーザルフォースメーター	—	貸出は1台のみ
		ディスポーザブルキャップ	20個	個
	お口の万歩計	かみかみセンサー	—	Sサイズ 台
			—	Mサイズ 台
	顎 模 型	歯みがきじょーずくん	—	貸出は1台のみ
		歯みがき指導用模型	—	貸出は1台のみ
	歯みがき圧測定器	歯みがき圧指導器	—	貸出は1台のみ
	糖 度 計	ATAGO ペン糖度・濃度計 PEN-J PEN-1ST	—	貸出は2台まで
	pH 計	ATAGO DIGITAL pH METER	—	貸出は1台のみ
	ガ ム	キシリトール入り咀嚼力判定ガム	20個	個
	りっぷるくん	口唇閉鎖力測定器	—	貸出は1台のみ
	りっぷるボタン		10個	個

2. 貸出希望日 ※貸出期間は1週間をお願い致します。

貸出希望 令和 年 月 日～令和 年 月 日(返却)

3. 貸出・返却方法

- ・教材器具を貸出希望される学校は、事前に電話にて事務局に貸出状況をお問合せください。そして、この用紙にご記入の上、市学歯へFAXにてお申し込みください。

FAX : 6774-0488

- ・貸出は、市学歯事務局まで取りに来ていただくか、または、市学歯から貸出日までに宅配致します。
- ・返却は、事務局へお持ちいただくか、宅配でも結構です。

4. 注意事項

- ・咬合力計のディスポーザブルキャップは、測定する児童生徒の人数分の個数を記入してください。

咬合力計で使用する「ディスポーザブルキャップ 20個」、「咀嚼力判定ガム 20個」、口唇力測定器で使用する「りっぷるボタン 10個」無償支給いたします。

ディスポーザブルキャップ：1個×46円 咀嚼力判定ガム：1個×116円

りっぷるボタン：1個×80円

それ以上の個数が必要な場合は有償支給となりますので、ご了承ください。

- ・かみかみセンサーは小学校低学年用のSサイズ、小学校高学年以上のMサイズとも5台まで貸出できます。
- ・それぞれの器材の付属品や備品は無くさないように返却をお願い致します。

5. 担当者連絡先

〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-3-27 大阪府歯科医師会館内

大阪市学校歯科医会 事務局 伊牟田 裕加 ☎6772-8362

お知らせ

- 1 社会見学会 大阪市立阿倍野防災センター**
日 時 令和元年9月14日（土） 午後3時
場 所 近い将来に発生が予想される東南海地震に備えてリニューアルされた阿倍野防災センターを5年振りに再度見学します。
懇 親 会 あべのハルカスダイニング13F 京都北山ダイニング
- 2 会員研修会**
日 時 令和元年12月7日（土） 午後3時～5時
場 所 大阪歯科大学100周年記念館 中講義室
講 師 大阪大学大学院歯学研究科 小児歯科学教室 仲野和彦教授
- 3 令和元年度（第60回）大阪市学校歯科保健研究大会**
日 時 令和2年2月13日（木）午後2時～5時
場 所 大阪府歯科医師会館 大ホール
内 容 長崎県佐世保市広田小学校教諭 福田泰三先生の講演会
- 4 市学歯ホームページ更新情報**
 - 5月29日 第70回指定都市前日学校歯科協議会をアップロードしました。
 - ・5月25日に新潟市で開催された協議会の様子を紹介しています。
 - 4月17日 学校歯科医紹介を更新しました。
 - ・新任学校歯科医研修会を受講した21名の新任学校歯科医を紹介しています。
 - 4月15日 新任学校歯科医研修会を更新しました。
 - ・4月12日に開催されました新任学校歯科医研修会の様子を紹介しています。
 - 3月25日 会員研修会を更新しました。（平成30年度指導者講習会）
 - ・3月16日に開催しましたマウスガード製作実習の紹介をしています。
 - 3月12日 会員報告書を更新しました。
 - ・市学歯に提出していただいた幼稚園10園・小学校10校、中学校34校、高等学校1校の「学校での講話や授業」の報告書を閲覧できるようにしています。
 - 2月25日 平成30年度（第59回）大阪市学校歯科保健研究大会をアップロードしました。
 - ・2月21日に大ホールで開催されました本研究大会の様子を紹介しています。

編集後記

「光陰矢の如し。」月日がもの凄い速さで過ぎ去っていく。齢を重ねるほど加速度が付くのか、より早く一年が経つような気がする。ついこの間、「盆」が来たように思うが、もう目前に次の「盆」がやって来ている。そのすぐ後ろに「正月」の顔も見える。ここ一年、私はいったい何をしたか。朝から仕事をして、食事をして、また仕事をして、呑みに行つて。翌朝から仕事をして、食事をして、また仕事をして、呑みに行つて。翌朝から仕事をして…。毎日、ほぼ同じ事の繰り返し。平凡である。ロシア民謡の「一週間」の歌の方がまだマシだ。

「光陰矢の如し。」この故事が古いのではないか？ だいたい矢は兵器としてはもう古いよね。もっと現代風に変えてみるか。

「光陰ミサイルの如し。」うわっ！ いっぺんにリアルで物騒になった。確かに兵器は進歩するものだが。例えば朝から仕事をしていると、Jアラート鳴る、避難する、仕事に戻る、また

Jアラート鳴る、避難する。翌朝も仕事をしていると、Jアラート鳴る、避難する、仕事に戻る、またJアラート鳴る…。非凡ではある。確かに非凡ではあるが、しかしこれでは仕事にならない。特に私のように臆病な凡人にはとても耐えられない非凡さだ。

「光陰矢の如し。」あっという間に季節が巡る。知らないうちに歳を取る。しかし、こういった平々凡々とした毎日が本当は幸せなのかもしれない。たとえ「盆」と「正月」が一緒に来るような気がしたとしても。（T.H）

第177号 令和元年7月26日 発行
発行所

〒543-0033

大阪市天王寺区堂ヶ芝町1-3-27

大阪府歯科医師会館内

大阪市学校歯科医会

広報部

電話 大阪 (6772) 8362

DVDで参加する歯みがき大会

第77回 全国小学生 歯みがき大会



「全国小学生歯みがき大会」は
小学生に歯と口の健康に関する“気づき”を与え
健康意識を育むことを目的に、
毎年「歯と口の健康週間（6月4日～10日）」にあわせて
開催しています。

大会では歯と口の健康について学び、
将来の自分のために望ましい生活習慣を
身につけることの大切さ、その習慣を継続することが
大きな力となることの理解を図ってまいります。

開催概要

大会期間	2020年6月上旬 ・DVD教材を使って参加・実施していただけます。
募集対象	小学校5年生 ・4年生、6年生でも参加いただけます。 ・いずれか1学年とさせていただきます。
参加費	無料 ・使用する教材（児童用ドリル、歯ブラシ、デンタルフロス等）を無償で提供します。 <small>上記提供物は、76回大会のものです。</small>
主催	（一社）日本学校歯科医会 / （一財）東京都学校保健会 / ライオン株式会社 / （公財）ライオン歯科衛生研究所
後援	文部科学省 / 東京都教育委員会 / （公財）日本学校保健会 / （公社）日本歯科医師会 / （公社）東京都歯科医師会 （公社）東京都学校歯科医会 / （公社）日本歯科衛生士会 <small>※後援団体は、76回大会のものです</small>
大会サイト	全国小学生歯みがき大会ホームページでは、年間を通してダイジェスト版をご視聴いただけます。※詳細は全国小学生歯みがき大会ホームページでご確認ください。
お問い合わせ	第77回全国小学生歯みがき大会事務局（ライオン歯科衛生研究所内） 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 Mail : 6480@lion.co.jp / Tel:03(3626)6480 / Fax:03(3626)4182 URL : http://www.lion-dent-health.or.jp/

ライオン歯科衛生研究所

検索